

トピックス第3回は、静岡県沼津市立沼津高校女子バスケットボール部をご紹介します。

昨年6月に、高校総体県大会決勝リーグで、4年ぶり15回目の優勝を果たし、その際、ドリカムキャンプメルマガブログに掲載させて戴いた、勝間田文乃監督と鷹のはし公歌キャプテンのメッセージ。

今年のドリカムキャンプにも参加するドリカムメイトの想いを、ぜひお聴き下さい！！

「その1」「その2」と、2回に分けてご紹介します。

\*\*\*\*\*

## 「崖っぷちは笑顔で超える」

～2013.7.6 ドリカムキャンプメルマガより抜粋～

この夏本番をさらに熱く迎えるドリカムメイトを紹介します♪

6月1日、2日に行われた、バスケットボール高校総体県大会決勝リーグで、4年ぶり15回目の優勝！！

大分県で開催されるインターハイに、県チャンピオンとして出場する、沼津市立沼津高校女子バスケットボール部です＼(^o^)／

そして、ナント！ 勝間田文乃監督と、鷹のはし公歌キャプテンから、メッセージをいただきました！

勝間田監督、鷹のはしキャプテン、ありがとうございます！！

長年、SBT指導でチームに関わってこられたドリカムキャンプメイン講師の臼井先生が、フェイスブックで紹介してくださったので、その内容と共にお届けします。

\*\*\*\*\*

ドリカムキャンプに毎年参加いただき、SBTサポートもさせていただいている沼津市立沼津高校女子バスケットボール部が、6月1日～2日エコパアリーナで開催された高校総体県大会で、崖っぷちからの大逆転劇で見事優勝！！

大分での全国切符を手に入れました＼(^o^)／

写真のポーズはSBTで決めたチームのNO.1ポーズ。

15年(？多分)チームを率いた大畑監督が3月で転任となってしまったので、選手も親御さんもショックだったでしょうが、その全てを受け入れ、プラスのエネルギーに出来たのが、今回の苦しい状況も受け入れる事が出来たのでしょう。

脳に「受容⇒気合」のクセが付いていたから。

市沼の選手の皆さん、保護者の皆さん、大畑前監督、勝間田新監督、そしてこのFacebookでも繋がっているOGの皆さん、おめでとうございます！

全国大会での更なる活躍を応援しています(^)／~~~~

＜臼井博文先生フェイスブックより＞



常葉学園高校、浜松開誠館高校、駿河総合高校、市立沼津高校の 4 チームで争われた決勝リーグ。

浜松開誠館に競り負け、優勝争いから 1 歩後退かと思われた状況を「勝つしかない」と気持ちを切り替えて、2012 年 11 月のウィンターカップ県大会決勝で敗れたライバルに臨んだ。

さあ、勝間田監督のメッセージです♪

\*\*\*\*\*

昨年度末、チームの状態が不安定になった時期がありました。

しかし、新しい目標を立てチームは変わりました。

県決勝リーグと東海大会を終え思うことは、

「笑顔はチームを一つにし、勝利を呼ぶ」ということです。

試合中、どんな時にも笑顔があふれコートに立つ選手とベンチ、応援席が一つになったとき、本当のチームの力が発揮されました。

7/29 に、大分インターハイ 1 回戦が始まります。

たくさんの方達の喜ぶ顔を力に「全国制覇」にむけて顔晴ります。

引き続き、応援お願いいたします。

市立沼津女子バスケットボール部  
コーチ 勝間田 文乃



県大会で優勝し胴上げされる勝間田監督

\*\*\*\*\*

改めまして、勝間田監督、おめでとうございます！

メッセージ、ありがとうございます！！

「崖っぷち」

数年前、私が初めてこのチーム伺った時、目に飛び込んできた、体育館に掲げられた大きな横断幕に書かれていた言葉です。

「崖っぷち」とは、もう後がないということ。

迂回もできなければ、逃げることもできません、覚悟を決めて、前進あるのみ。

高校女子チームなのに「崖っぷち」か〜と、結果に向かう覚悟を感じ鳥肌がたちました。

先輩たちから受け継いだ「崖っぷち理論」。

この崖っぷちをチャンスに変える手段は様々です。

勝間田監督率いる新チームは、「笑顔」でチャンスに変えて、結果をつかみました。

勝間田監督も大畑先生の指導のもと高校時代バスケットに燃えた教え子だったというのですから、歴史とストーリーを感じますね。

さあ、ここから３週間、さらに磨かれたピッカピカの笑顔でインターハイに向かうドリカムメイトを、みんなで応援しましょう！！